

おひさま

沼津市立大岡南小学校
通級指導教室 「おひさま」
TEL 962-0355
FAX 962-7644
令和5年10月1日
令和6年度 No.5

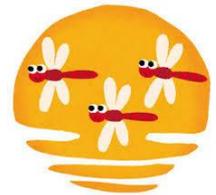
さわやかな秋

厳しかった残暑も終わり、やっと涼しくなってきました。彼岸花・コスモスが咲き、夜は涼しげな虫の音。季節の変化を感じるようになりました。

秋は、実りの秋、読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋と、活動するのに良い季節です。学校では、自然教室・修学旅行・運動会・社会科見学など様々な行事が計画されていると思います。大きな行事前に楽しみな子もいれば、不安を抱えている子もいます。「今週は係や班を決める」「来週は〇〇を調べる」「〇日はリハーサル」など、当日までの大まかな流れや見通しを持てるだけで、少し安心するようです。不安な気持ち乗り越えて「やった！できた！楽しかった！」とすることができるように、「おひさま」でも、行事に向けての活動を取り入れていきたいと思っています。

10月

- 11日（金） 保護者合同懇談会「ぼれぼれ」原東小
- 30日（水） 研修のため6時間目以降の指導はお休みです。
戸田小サテライト指導は翌日に変更になります。
- 31日（木） 2組の指導はありません。3組は戸田小での指導です
- 15日（火）～25日（金） 保護者個別面談
面談期間中は、通常の指導はありません。保護者のみ御来校ください。



※11月は在籍校訪問のため、指導予定が大きく変わります。予定は後日配布します。

個別の指導計画 前期の反省・評価をお願いします。

前期に学級担任、保護者、おひさまの担当者が三者で作成した指導計画ですが、10月になり、お子さんの表れもずいぶん変わってきていることと思います。

後期において、前期の目標は適切であったか、実行してみてどうだったか反省し、修正していきたいと思います。前期の反省をする際に、次の視点で見直してみてください。

- 1 目標が具体的だったか…達成できたときの姿が思い浮かびましたか。
- 2 目標がその子に合っていたか…目標が高すぎたり低すぎたりしていませんかでしたか。
- 3 手立ては適切だったか…具体的な手立てが考えられていましたか。

そして・・・

前期に目標が達成できた場合は、そこから少し（欲張らず）上の目標を考える。

もう少しで達成できそうな場合は、引き続き取り組む。

目標が達成できなかった場合は、「目標を少し引き下げる」「手だてを変えてみる」または、「目標自体を見直す」など、その子の具体的な表れを思い浮かべ、一人一人の実態に合わせた後期の目標を考えていきましょう。

自尊感情を育てるには・・・

誰でも必ず、失敗したり負けたり、叱られたりすることがあります。そんなとき心の底でしっかりと支えてくれるのが基本的な自尊感情です。ところが、この感情が十分に育っていない子供や若者が近年増えてきました。

自尊感情とは、あるがままの自分自身を受け入れ、自分をかけがえのない存在として、まるごと認める感情です。よいところも悪いところも、長所も短所も併せ持った自分を、大切な存在として尊重する感情です。褒められたり、認められたりして高まるのは社会的な自尊感情で、一部分に過ぎません。社会的自尊感情は、失敗したり叱られたりするとすぐしぼんでしまいます。そのしぼんだ感情を支えてくれるのが基本的な自尊感情です。この感情を育てるのがとても大切です。

<自尊感情を育てるもの>

① 基本的信頼

「この人は信頼できる」

「この世は安心できる」

「ここにいていいんだ」

思いが満たされ、生きる希望になる。

② 無条件の愛

「ただあなたを愛している」

子供が愛を実感しなければいけない。

③ 共有体験

同じものを見て感情の交換をする

親子で子猫を見て「かわいいね」と言い合う。

友達同士で一緒に遊びをして成功や失敗の体験をする。

※日頃の共有体験については右の評価シートでチェックしてみましょう。

出典 近藤 卓

「子供の自尊心をどう育てるか」から

共有体験評価シート

- ① 夕食を家族と一緒に食べていますか。
- ② 家族で買い物に行きますか。
- ③ 家族で食事に出かけますか。
- ④ 授業以外に先生とおしゃべりしますか。
- ⑤ 放課後友達と遊びますか。
- ⑥ 休みの日に友達と遊びますか。
- ⑦ 家族でおしゃべりしますか。
- ⑧ 家の中より外で遊ぶ方が好きですか。
- ⑨ 小さい頃から外で、家族と一緒に遊んでいますか。
- ⑩ 近所の人とおしゃべりしますか。

絵本は共有体験の強力なツールです。親子で読む絵本を紹介します。



キャロル・マックラウド(作) デヴィット・メッシング(絵)

子どもはみんな、心の中に見えないバケツとともに生まれます。バケツはやさしさや思いやりを示すといっぱいになり、意地悪や自分勝手な行動をすると空っぽになります。

自分の幸せは他の人の幸せであり、優しさや思いやりを表現する方法を知った人は、心豊かに生きることができます。